

子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

3 子育て家庭の支え合い

3 - 1 子育て意識

				22.4月組織改正	22年度	
所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	担当課	実績	具体的な取り組み内容
0605	1 重-8	<p>栄養・食生活に関する教育・相談の実施</p> <p>両親学級・乳幼児健診・離乳食講習会、育児相談などでの栄養・食生活に関する相談や教育を実施し、家庭の食生活での食育の取り組みを推進する。</p>	継続	健康課	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファミリー学級 1コース2日間（マタニティクッキング含む） 18回開催 延べ参加者数 1,217人</li> <li>・育児相談 12回開催 992人</li> <li>・子育て講座（歯科編） 24回開催 126組参加</li> <li>・1歳児お誕生相談会 24回開催 参加者数1,128人</li> <li>・2歳児すくすく相談会 24回開催 参加者数1,050人</li> <li>・ほっとサロン 11回開催 56組参加</li> <li>・離乳食講習会 12回開催 227人参加</li> <li>・ぱくぱく相談 23回開催 延べ211人参加</li> <li>・若年ママクラス 12回開催 延べ参加組数 87組</li> </ul>
0702				保育課	継続	ファミリー学級・乳幼児健診・育児クラス、離乳食講習会、育児相談などでの栄養・食生活に関する相談や教育を実施。
0402	2 重-10	<p>地域や家庭における食育の推進</p> <p>農業マップの作成や農産物の販売、農業景観散策での地域農家と市民の交流事業等を、西東京市食育推進計画に基づき総合的に推進する。また、学校での地場野菜の活用を通じて、食の安全や農業について関心を深める。</p>	継続	産業振興課	実施	平成22年10月23日に実施。16名の市民が参加し市内（旧保谷地区）を散策し、2件の農家を訪問。
1502				学校運営課	継続	地場野菜を給食で使用し、生産者が野菜について学校で話したり、児童がとうもろこしなどの皮むきを行い、食についての知識を深めた。
0605				健康課	充実	市誕生10周年として、朝食メニューコンクールを実施。応募結果（一般部門69作品、学生部門37作品）入選作品を掲載したカレンダー、レシビ集を作成し配布した。保育園や小学校の給食、食育講座で入賞作品を活用した。

子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

3 子育て家庭の支え合い

3 - 1 子育て意識

				22.4月組織改正	22年度						
所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	担当課	実績	具体的な取り組み内容					
0605	3 重-8	<p>子育てに関する学習機会の充実</p> <p>妊産婦や乳幼児の健康増進のため、両親学級、育児学級、各種の講習・講座・講演、健康教育・グループワークの機会や知識の普及、仲間づくりなどの内容を見直し、充実する。</p> <p>新設した1歳児クラス・2歳児すくすくクラス事業の普及をさらに推進する。また幼児期だけでなく、思春期の子どもをもつ親に対する学習機会についても充実させる。</p> <p>(再掲)3-2-2-(1)、3-2-2-(2)、4-2-1</p>	継続	健康課	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファミリー学級 1コース2日間 (マニティークッキング含む) 18回開催 延べ参加者数 1,217人</li> <li>・育児相談 12回開催 992人</li> <li>・子育て講座(歯科編) 24回開催 126組参加</li> <li>・1歳児お誕生相談会 24回開催 参加者数1,128人</li> <li>・2歳児すくすく相談会 24回開催 参加者数1,050人</li> <li>・ほっとサロン 11回開催 56組参加</li> <li>・離乳食講習会 12回開催 227人参加</li> <li>・ぱくぱく相談 23回開催 延べ211人参加</li> <li>・若年ママクラス 12回開催 延べ参加組数 87組</li> </ul>					
						1603	公民館	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育付講座の実施 乳幼児を持つ若い女性を対象にした講座の実施 7講座 総計92回 延べ1,156人</li> <li>・保育付講座をPRするための「保育室プレ体験」7回 親子36組</li> <li>・情報の提供 掲示板、パンフレットコーナーでの情報の提供、問い合わせのあった市民への学習相談の実施</li> </ul>		
									子育て支援課	検討	検討
									子ども家庭支援センター	継続	西東京市私立幼稚園連絡協議会と共催により、子育て世代の保護者を対象とした講演会を開催した。
									0704	子ども家庭支援センター	継続
0404	4	<p>父親の育児参加の推進</p> <p>子育ての男女共同参画を推進するため、男性が育児休業や子育て休暇をとりやすい職場環境づくりや育児休業法の周知徹底、企業に対する啓発を図る。</p> <p>男性の育児や家事への参画を促すため、男性への学習機会や情報の提供を推進する。そのために、男性が参加しやすい企画や事業を、実施曜日や時間帯等を考慮しながら実施する。</p> <p>(再掲)3-2-2-(1)、4-1-1</p>	継続	協働コミュニティ課	実施	平成22年6月23日～7月4日の期間「男女共同参画週間」に「パパの極意」として男女が協力して子育て等家庭生活を支える意識が持てるようパパ向けに全3回講座を開催した。仕事も子育ても楽しむ極意(ワーク・ライフ・バランスの啓発) 絵本歌・遊び歌ライブ 初心者のための基礎から学ぶパパごはん教室を開催し地域で育児の悩み等を共有できる仲間づくり(パパ友づくり)を促進。またチラシ、ポスターを市内企業に配布。参加者延べ192名、保育23名					

子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

3 子育て家庭の支え合い

3 - 1 子育て意識

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	22.4月組織改正	22年度	
				担当課	実績	具体的な取り組み内容
1603				公民館	継続 試行	・土日 5講座 ・祝日 2講座
				健康課	継続	ファミリー学級 1コース2日間 16回開催(2日目土曜日開催)先輩 パパの話 述べ参加人数1,217人
0404	5	子育て意識の啓発の推進  第2次男女平等参画推進計画の中の「父親の育児休業の取得に向けた啓発」等の徹底と連携しながら、子育ての責任が果たせるよう支援する事業の展開を図るとともに、親の気持ちや意見を子どもたちに届ける場、機会づくりをすすめる。	継続	協働コミュニティ課	実施	平成22年6月に施行された「育児介護休業法」の改正ポイントを年2回発行の西東京市男女平等情報誌パリティに掲載し育児休業の取得に向けて啓発し、市内企業、市内施設等に配布。
1603				公民館	継続 試行	・土日 5講座 ・祝日 2講座
0701				子育て支援課	検討	検討
0704				子ども家庭支援センター	実施	2ヶ所の子育て広場において、父親支援事業を行い、父親が来所しやすい場の提供をするとともに、専門スタッフのさりげない働きかけの中で、子育て、育児参加の意識の啓発を行った。
0402	6	労働時間短縮(勤務時間短縮等の周知・支援)の推進  家庭での子育ての重要性を認識し、家族と一緒に過ごす時間が多く持てるよう、労働時間の短縮についての企業啓発、さらには実施企業への支援を推進する。 (再掲)4-1-1	継続	産業振興課	未実施	なし
0703	7	地域の子育て意識の醸成  個々の家庭、幼稚園・保育園、学校だけでなく、地域で子どもを育てると意識を高めるための活動を、青少年育成会等と連携しながら推進する。(再掲)4-4	継続	児童青少年課	継続	・青少年健全育成諸活動を行う各種団体への後方支援を行った。 ・育成会全体事業「歩け歩け会」、各育成会においての事業展開を支援した。
0701				子育て支援課	検討	調査・研究

子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

3 子育て家庭の支え合い

3 - 2 子育ての支え合い

3 - 2 - 1 子育ての支え合い意識

22.4月組織改正 22年度

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	担当課	実績	具体的な取り組み内容
0704	1	ファミリー・サポート・センター事業の充実 仕事と育児の両立や、在宅で子育てをしている家庭への支援の環境整備の一環として、保育ニーズに対応した相互支援体制を充実するため、ファミリー・サポート・センターに関する情報をわかりやすく提供する方法、利用規則の改善や障害児利用の充実、サポート会員の養成プログラムの内容および方法の充実を総合的に再検討する。 市内施設(保育園・幼稚園・学童クラブ等)と連携して、不安なくファミリー・サポート・センターを利用できるようにするための広報を実施する。	継続	子ども家庭支援センター	継続	・サポート会員の声を拾うため、サポート会員連絡会の回数を平成21年1回から平成22年3回に増やした。 ・サポート会員のステップアップ講座をサポート会員のメンタルケアについて行った。
2002		(再掲)4-1-1		社会福祉協議会	実施	市から委託を受け実施 ・ホームページの整備(必用書類をダウンロード可能にした) ・ステップアップ講習会(サポート会員のメンタルケア) ・会員のしおりの英語版を作成 ・1歳未満児の預かりの集計 ・サポート会員連絡会を3回実施 ・会員交流会として風の子劇団 ・養成講習会の講座数を5講座に変更し、受講者増につなげた ・養成講習会の講座に、「子どもの遊び」を復帰 ・顔合わせ用紙の簡素化
2002	2	高校生、大学生のボランティア活動支援事業の推進(再掲) 子どもと同じ目線で子どもや子育て家庭を支援する、高校生、大学生のボランティア活動支援事業を推進する。	継続	社会福祉協議会	実施	地域活動拠点を活用して大学生が子育てサロンを実施できるよう支援した。
0701		2-3、(再掲)2-5		子育て支援課	検討	調査・研究
0703	3	インターンシップ制度による高校生、大学生の子育て体験の充実(再掲) インターンシップ制度を活用し、高校生、大学生による子育てに関わる職業体験を充実する。	継続	児童青少年課	継続	本年度、武蔵野大学からのインターンシップ受け入れを行った。また、都内の学校から実習生の受け入れ及び中学生の職場体験を受け入れた。
0702		2-3、(再掲)2-5		保育課	継続	インターンシップ制度ではないが武蔵野大学看護学部の小児看護学実習、保育学科の保育実習、都立高校の職場体験を受け入れた。

子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

3 子育て家庭の支え合い

3 - 2 子育ての支え合い

3 - 2 - 1 子育ての支え合い意識

22.4月組織改正 22年度

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	担当課	実績	具体的な取り組み内容
0404	4	子育ての仲間づくり、子育てNPO・グループ等の支援の充実(再掲)  市民協働推進センターと地域活動情報ステーションを核として、「子育てひろば」などから生まれた親子グループの自主的な活動の支援や、学童クラブの午前開放など、場所と情報の提供により、子育て中の親たちが気軽に集い、打ち合わせ、情報交換できる場づくりに努める。 子育てサービスの提供機会を増やしその選択肢を広げるため、子育てNPOや子育てグループ等の活動環境を充実させる。  1-2-1	継続	協働コミュニティ課	継続	・NPO等企画提案事業を通して、子育て分野で活動しているNPO等市民活動団体の活動を支援した。 ・子育て分野で活動しているNPO等市民活動団体や自分が望む子育て環境を自らの手でつくり出そうとする市民が市民活動に参加しやすい環境の充実を図るため、市民協働推進センターを活用した。 ・子育て分野で活動しているNPO等市民活動団体や自分が望む子育て環境を自らの手でつくり出そうとする市民の情報環境を整備するために、地域活動情報ステーション(市民活動支援ホームページ)を活用した。
				保育課	継続	基幹型保育園に設置された地域子育て支援センターにおける子育て家庭や親子グループの交流の場の提供。また、保健師や栄養士のコメントを載せた情報誌を発行した。
				子ども家庭支援センター	継続	・2ヶ所の広場で気軽に集える親子の交流の場を提供した。 ・妊婦や父親支援事業を16回行い、延370人が参加した。 ・子育てグループ活動室の貸し出しを行い、延267グループが利用し、活動した。
				児童青少年課	継続	市内全児童館において子育て支援事業を継続的に実施した。また、単設の学童クラブ施設を活用した乳幼児親子を対象とした出前児童館事業も継続的に実施した。
0702						
0704						
0703						

子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

3 子育て家庭の支え合い

3 - 2 子育ての支え合い

3 - 2 - 1 子育ての支え合い意識

22.4月組織改正 22年度

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	担当課	実績	具体的な取り組み内容
2002				社会福祉協議会	実施	<p>社協地域活動拠点において、学生主体の子育てグループを支援した。社協地域活動拠点モデル事業「わくわくサロンのおはなし会」を開催した。(3回)</p> <p>「歳末たすけあい・地域福祉募金」の配分金を活用して、子育てグループに助成金を交付した。(4団体)</p> <p>子育てサロン開設講座を実施した。(1回)</p> <p>子育てグループの情報をホームページに掲載して情報提供を行った。</p> <p>イベント情報の広報協力(掲示板、後援名義使用の支援)</p> <p>武蔵野大学生との座談会実施「子育てネットワークづくり」</p> <p>コラボイベント開催の支援</p>
1601		地域の人材発掘・活用の推進(再掲)		社会教育課	実施 充実	<p>・人材情報の収集整備を行った(平成23年3月31日現在63人、124件登録)</p> <p>・市民の人材情報の活用を促進するため、生涯学習人材情報登録者の自主企画講座一覧(平成23年3月31日現在21人から37講座の登録)を作成し、公民館・学校等関係機関へのPR、周知を図った。</p>
2002	5		継続	社会福祉協議会	実施	<p>都立高校の奉仕活動授業での講演(保谷・武蔵)。福祉体験授業への協力(田無)。</p> <p>小学校での総合的な学習の時間における福祉体験授業(11校30プログラム、車椅子体験・アイマスク体験・手話体験・点字体験・視覚障がい者講演・盲導犬利用者講演)を登録ボランティア・ボランティア団体などと実施。</p>
2003				シルバー人材センター	実施	<p>小中学生対象各種教室の開催(継続)</p> <p>東伏見教室 その他教室 小学生習字 西原教室 学習教室 小学生算数・国語 中学生英語・数学・理科</p> <p>小学生対象夏休み無料手芸教室の開催(継続)</p>
1999				関係各課		

子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

3 子育て家庭の支え合い

3 - 2 子育ての支え合い

3 - 2 - 2 子育てに関する支え合いの状況（1）学習の機会

22.4月組織改正 22年度

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	担当課	実績	具体的な取り組み内容
0703	1 重-3	プレイリーダーの養成と活用(再掲) プレイリーダーの育成事業を実施する。また、小学校での「遊びの学校」事業や、地域の子どもの遊び支援グループなどに対する、プレイリーダー(子どもの遊びや活動の支援者)派遣事業を推進していく。また、中学生対象の遊びの事業を充実する。	継続	児童青少年課	継続	今年度、民間の専門事業者(NPO)に講師を依頼し、市内大学・高校などに働きかけを行い養成講座を実施した。講座修了者は児童館事業への参加を呼びかけた
1601		1-2-1、(再掲)1-2-2、4-4		社会教育課	検討	・東伏見小学校での出前児童館事業を支援し、プレイリーダーの活用の機会について児童青少年課と協議した。
0605	2	子育てに関する学習機会の充実(再掲) 妊産婦や乳幼児の健康増進のため、両親学級、育児学級、各種の講習・講座・講演、健康教育・グループワークの機会や知識の普及、仲間づくりなどの内容を見直し、充実する。 新設した1歳児クラス・2歳児すくすくクラス事業の普及をさらに推進する。また幼児期だけでなく、思春期の子どもをもつ親に対する学習機会についても充実させる。	継続	健康課	継続	・ファミリー学級 1コース2日間 (マニティークッキング含む) 18回開催 延べ参加者数 1,217人 ・育児相談 12回開催 992人 ・子育て講座(歯科編) 24回開催 126組参加 ・1歳児お誕生相談会 24回開催 参加者数1,128人 ・2歳児すくすく相談会 24回開催 参加者数1,050人 ・ほっとサロン 11回開催 56組参加 ・離乳食講習会 12回開催 227人参加 ・ぱくぱく相談 23回開催 延べ211人参加 ・若年ママクラス 12回開催 延べ参加組数 87組
1603				公民館	継続	・保育付講座の実施 乳幼児を持つ若い女性を対象にした講座の実施 7講座 総計92回 延べ1,156人 ・保育付講座をPRするための「保育室プレ体験」7回 親子36組 ・情報の提供 掲示板、パンフレットコーナーでの情報の提供、問い合わせのあった市民への学習相談の実施
0701				子育て支援課	検討	検討
0704				子ども家庭支援センター	継続	西東京市私立幼稚園連絡協議会と共催により、子育て世代の保護者を対象とした講演会を開催した。

子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

3 子育て家庭の支え合い

3 - 2 子育ての支え合い

3 - 2 - 2 子育て・子育てに関する支え合いの状況（1）学習の機会

22.4月組織改正 22年度

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	担当課	実績	具体的な取り組み内容
0701	3	幼稚園、保育園における子育てに関する学習の機会の検討	新規	子育て支援課	検討	検討
0702		幼稚園・保育園での父母会とともに、これから子どもを持つ人に子どもの育ちを体験してもらうため、幼稚園・保育園での実際の子どもたちとのふれあいを中心とした父母教室の開催を、母子保健と連携して推進する。		保育課	新規	子育て広場事業で実施している「赤ちゃんのつどい」、「離乳食講習会」に積極的に参加してもらった。各センターで年4回程度開催
0605				健康課	実施	ファミリー学級参加者へ、保育園で実際の子どもたちとのふれあい希望者を保育課が募っている
0704	4	家庭教育支援事業の推進（再掲） 親自身が親役割を理解し、主体的に家庭教育に取り組んでいく力をつけていけるよう、学校・保育園・幼稚園・児童館・学童クラブ・公民館等が連携し、家庭教育支援事業に取り組む。 また、家庭の教育力を高める方策の一つとして、家族それぞれが多様な形で参画可能な事業展開を推進する。	継続	子ども家庭支援センター	継続	・基幹型保育園と連携し子育て講座や子育て情報の提供を行った。 ・妊婦や父親が広場に集うきっかけとなるようプレバパママ事業2回、父親支援事業14回を実施した。
0702		1-1-2		保育課	継続	基幹型保育園において、グループ交流、子育て講座を通して地域の子育て家庭の支援を行った。
0703				児童青少年課	継続	児童館における各種イベントや、学童クラブにおける父母会共催行事の際の父親への協力要請と参画の積極的な呼びかけを引き続き図った。
0605				健康課	継続	・ファミリー学級 1コース2日間（マタニティークッキング含む）18回開催 延べ参加者数 1,217人 ・育児相談 12回開催 992人 ・子育て講座（歯科編）24回開催 126組参加 ・1歳児お誕生相談会 24回開催 参加者数1,128人 ・2歳児すくすく相談会 24回開催 参加者数1,050人 ・ほっとサロン 11回開催 56組参加 ・離乳食講習会 12回開催 227人参加 ・ぱくぱく相談 23回開催 延べ211人参加 ・若年マクラス 12回開催 延べ参加組数 87組



子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

3 子育て家庭の支え合い

3 - 2 子育ての支え合い

3 - 2 - 2 子育て・子育てに関する支え合いの状況（1）学習の機会

22.4月組織改正 22年度

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	担当課	実績	具体的な取り組み内容
1603				公民館	継続	親子が触れ合う機会を提供する講座を9事業延べ13回実施した。「お父さんと手打ちうどんに挑戦しよう!」「パパ・ママ・子どものふれあいライブ」では、合計27人の父親の参加を得られた。
0704		父親の育児参加の推進(再掲) 子育ての男女共同参画を推進するため、男性が育児休業や子育て休暇をとりやすい職場環境づくりや育児休業法の周知徹底、企業に対する啓発を図る。 男性の育児や家事への参画を促すため、男性への学習機会や情報の提供を推進する。そのために、男性が参加しやすい企画や事業を、実施曜日や時間帯等を考慮しながら実施する。		子ども家庭支援センター	継続	・広場で父親参加の交流事業を14回実施し、延368人が参加した。
0404	5	3-1、(再掲)4-1-1	継続	協働コミュニティ課	実施	平成22年6月23日～7月4日の期間「男女共同参画週間」に「パパの極意」として男女が協力して子育て等家庭生活を支える意識が持てるようパパ向けに全3回講座を開催した。仕事も子育ても楽しむ極意(ワークライフ・バランスの啓発) 絵本歌・遊び歌ライブ 初心者のための基礎から学ぶパパごはん教室 を開催し地域で育児の悩み等を共有できる仲間づくり(パパ友づくり)を促進。またチラシ、ポスターを市内企業に配布。参加者延べ192名、保育23名
0605				健康課	継続	ファミリー学級 1コース2日間 16回開催(2日目土曜日開催)先輩パパの話 述べ参加人数1,217人
1603				公民館	継続 試行	・土日 5講座 ・祝日 2講座
1604	6	読み聞かせリーダー育成事業の推進(再掲) 子どもが本に親しみ、読書にいそむきっかけとなる「読み聞かせリーダー」の育成に努める。 1-2-2	継続	図書館	継続 実施	読み聞かせボランティア養成講座(連続3回)を実施した。講座受講者は、各館おはなし会へ参加。

子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

3 子育て家庭の支え合い

3 - 2 子育てでの支え合い

3 - 2 - 2 子育て・子育てに関する支え合いの状況（2）交流

				22.4月組織改正	22年度	
所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	担当課	実績	具体的な取り組み内容
0703	1 重-3	「遊びの学校」事業の検討・実施(再掲) 現行の小学校の校庭開放、地域生涯学習事業、出前児童館との連携を図りながら、放課後の子どもの安全・安心の活動拠点、居場所事業として「遊びの学校」事業を、国の「放課後子どもプラン」を視野に入れながら検討・実施する。 実施にあたっては、地域の育成会や関連団体、地域市民の協力や参加を得ながら小学校施設を活用し、子どもが安心して集い・遊び・学べる場所とするためにプレイリーダーを配置していく。	継続	児童青少年課	継続	出前児童館の開催や育成会と協力したデイキャンプなどを継続的に実施した。
1601		1-2-2(再掲)4-4		社会教育課	検討	・児童青少年課との協議
0704	2 重-11	子ども総合支援センターにおける子育てグループの活動場所の充実と活動の推進 子ども総合支援センター内の活動室について、子育てサークルや子育て関連のボランティアによる利用の実態を把握し、より使いやすい場所になるような工夫を図っていく。	継続	子ども家庭支援センター	継続	子育てグループ活動室の利用が進み、延267グループが利用し、活動した。
0702	3	園庭開放の推進 乳幼児とその親の交流と遊び場づくりのため、保育園の園庭開放を推進し、一層の充実を図る。 (再掲)4-4	継続	保育課	継続	地域の子育て家庭等と交流を図るため保育園園庭の開放を実施した。
0605	4	子育てに関する学習機会の充実(再掲) 妊産婦や乳幼児の健康増進のため、両親学級、育児学級、各種の講習・講座・講演、健康教育・グループワークの機会や知識の普及、仲間づくりなどの内容を見直し、充実する。 新設した1歳児クラス・2歳児すくすくクラス事業の普及をさらに推進する。また幼児期だけでなく、思春期の子どもをもつ親に対する学習機会についても充実させる。 (再掲)3-1、3-2-2-(1)、4-2-1	継続	健康課	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファミリー学級 1コース2日間 (マタニティ・クッキング含む) 18回開催 延べ参加者数 1,217人</li> <li>・育児相談 12回開催 992人</li> <li>・子育て講座(歯科編) 24回開催 126組参加</li> <li>・1歳児お誕生相談会 24回開催 参加者数1,128人</li> <li>・2歳児すくすく相談会 24回開催 参加者数1,050人</li> <li>・ほっとサロン 11回開催 56組参加</li> <li>・離乳食講習会 12回開催 227人参加</li> <li>・ぱくぱく相談 23回開催 延べ211人参加</li> <li>・若年ママクラス 12回開催 延べ参加組数 87組</li> </ul>

子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

3 子育て家庭の支え合い

3 - 2 子育ての支え合い

3 - 2 - 2 子育て・子育てに関する支え合いの状況（2）交流

				22.4月組織改正	22年度	
所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	担当課	実績	具体的な取り組み内容
1603				公民館	継続	・保育付講座の実施 乳幼児を持つ若い女性を対象にした講座の実施 7講座 総計92回 延べ1,156人 ・保育付講座をPRするための「保育室プレ体験」7回 親子36組 ・情報の提供 掲示板、パンフレットコーナーでの情報の提供、問い合わせのあった市民への学習相談の実施
0701				子育て支援課	検討	検討
0704				子ども家庭支援センター	継続	西東京市私立幼稚園連絡協議会と共催により、子育て世代の保護者を対象とした講演会を開催した。
0702	5	乳幼児とふれ合う場づくりの推進(再掲)	継続	保育課	継続	保育園における中高生のボランティアを受け入れた。 ・ボランティアセンターからの依頼 ・個人からの申込があった。
1503		2-1(再掲)4-1-1		教育指導課	実施	・各中学校の実態に応じ、職場体験で、保育園等におけるボランティア体験を実施した。
0701				子育て支援課	調査検討	調査検討
0704	6	子育てひろば事業の充実	継続	子ども家庭支援センター	継続	・のどか広場利用者は延28,731人、ピッコロ広場利用者は延25,183人だった。(震災により、通常開室日数より合計23日減) ・妊婦や父親支援事業を16回行い、延370人が参加した。
0703				児童青少年課	継続	市内全児童館における子育て支援に係わる事業は引き続き実施した。また、児童館と基幹型保育園との連携事業も定期的実施した。
0702				保育課	継続	市内保育園において子育て支援に係わる事業を定期的実施した。また、児童館と基幹型保育園との連携事業も定期的実施した。

子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

3 子育て家庭の支え合い

3 - 2 子育てでの支え合い

3 - 2 - 2 子育て・子育てに関する支え合いの状況（3）相談

22.4月組織改正 22年度

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	担当課	実績	具体的な取り組み内容
0704	1重-9	相談に関する情報提供の充実 市報や市のホームページでの情報提供、インターネット活用、子育て施設等での相談に関する情報提供を継続して進めるとともに、青少年も含めた子ども・子育てに関わる情報の一元化を図るよう検討していく。 また、ITネットワークを活用した子育て家庭の相互交流活動の活性化について検討する。	継続	子ども家庭支援センター	継続	・市報、ホームページ、リーフレット、子育てハンドブック等で子育て支援関連の情報を提供した。 ・子育て関連の情報を掲示し、問い合わせがあった際には電話等で仲介を行った。
0605				健康課	継続	・市報、ホームページ、リーフレット、子育てハンドブック等で子育て支援関連の情報を提供した。 ・子育て関連の情報を掲示し、問い合わせがあった際には電話等で仲介を行った。
1999				関係各課		
0604	2重-14	(再掲)4-1-2 障害のある子どもの療育・教育相談事業の推進 電話・来所・巡回等、多様な形態での療育や教育に関する相談を推進する。 早期から障害児の相談を受けるとともに、就学相談を適切にすすめられるよう、こどもの発達センター(子ども家庭支援センター)、幼児施設など関係機関とより一層の協力・連携を図る。 就学後も、相談事業の継続と支援の充実を図る。 乳幼児期からの成長過程に応じて、切れ目ない支援を実施できるよう制度改善を実施する。	継続	障害福祉課	継続	電話・来所の相談、また関係各機関とも連携をとりながら相談支援の継続と充実を図った。
0704				子ども家庭支援センター	継続	発達支援係と健康課母子保健担当、保育園・幼稚園等との連携を図りつつ、「ことば」「からだ」「発達全般」と内容により、各専門療育者及び発達支援係職員が対応した。21年度に引き続き、ひよこことの統合に向け、コーディネート機能の充実を図るべく、検討を行った。
1505				教育支援課	継続	市立小・中学校特別支援学級(固定制)、都立特別支援学校(盲・ろう・養護)への就学・転学相談、通級指導学級への入級相談を行った。学校において臨床心理士(週1回派遣)による相談を行った。 保育園に対して、一定期間臨床心理士を派遣し、保育士、保護者の相談に応じた。

子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

3 子育て家庭の支え合い

3 - 2 子育てでの支え合い

3 - 2 - 2 子育て・子育てに関する支え合いの状況（3）相談

22.4月組織改正 22年度

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	担当課	実績	具体的な取り組み内容
0704	3重-15	<p>育児・子育て相談事業の充実</p> <p>母子保健事業の育児相談の充実、とりわけ訪問相談の充実を図る。子ども総合支援センター、地域子育て支援センター、保育園、児童館など、多様な場で行われることになる子育て相談事業との役割分担と協働を推進する。各機関での相談が断片的な内容になることを防止するため、関係機関の連携を実施する。</p> <p>地域の子育て経験者（先輩パパ・ママ）による子育て相談の実施を検討するとともに、中高生やその保護者のための相談体制を充実する。</p> <p>新生児期からの訪問や健診事業などにおいて連絡を取ることができなかった家庭に対しては継続的な働きかけを実施する。</p> <p>(再掲)3-2-2-(4)、4-2-1</p>	継続	子ども家庭支援センター	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てに関するあらゆる相談に応じ、関係機関と連携して、子育て家庭への支援に努めた。月～土まで相談を実施し、新規相談699件、活動延べ数8,959件。</li> <li>・ピッコロ広場、のどか広場で、常時相談を受け、必要時は専門機関と連携をしながら、保護者の相談に応じた。</li> <li>・子ども家庭支援センター事業を市広報に年2回掲載、小中学生向けリーフレット等を配布するとともに、子ども向け市ホームページに相談先としてののどかを掲載した。</li> </ul>
0605		健康課		実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・育児相談事業（12回開催）来所者 992人</li> <li>・こんにちは赤ちゃん訪問 延べ訪問件数 1,555件</li> <li>・新生児・産婦相談電話 延べ人数 467件</li> <li>・ファミリー学級にて先輩パパ、ママの育児の体験談を聞き、赤ちゃんのいる生活についてのイメージ化をはかった。</li> <li>1コース2日間 16回開催 延べ参加人数 1,217人</li> </ul>	
0702		保育課		充実	<p>これまで4カ所であった地域子育て支援センターを1カ所増設し、平成23年5月より一般開放予定。育児・子育て相談や地域の子育て家庭の支援の拡充を図った。</p>	
0703		児童青少年課		継続	<p>市内全児童館において子育て支援に係わる事業を定期的実施した。地域の子育て経験者（先輩パパママ）による子育て相談を実施した。また、児童館と基幹型保育園との連携事業も定期的実施し定着した。</p>	

**子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票**

3 子育て家庭の支え合い

3 - 2 子育ての支え合い

3 - 2 - 2 子育てに関する支え合いの状況（3）相談

22.4月組織改正	22年度
-----------	------

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	担当課	実績	具体的な取り組み内容
0704	4	子育て相談担当者の研修事業の充実 保健・福祉・教育等、さまざまな機関における子育て相談担当者の研修を充実する。	継続	子ども家庭支援センター	実施	相談担当者のスキルアップを図るため、児童福祉司任用資格の取得を行った。東京都主催の子ども家庭支援センター職員研修を受講した。
健康課				継続	・症例検討会を実施した 年12回 ・症例検討会の一環として、母子保健事業従事者を対象に、「エジンバラ(EPDS)」をテーマに講演会を実施した	
関係各課						
1999						

子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

3 子育て家庭の支え合い

3 - 2 子育ての支え合い

3 - 2 - 2 子育て・子育てに関する支え合いの状況（4）情報

				22.4月組織改正	22年度	
所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	担当課	実績	具体的な取り組み内容
0103	1 重-9	子育て家庭への情報提供の充実  市報、市のホームページ、パンフレット、リーフレット、機関誌などを通じて、子育てNPO・グループや幼稚園・保育園・学校などの子育て情報を充実する。 (再掲)4-1-1	継続	秘書広報課	継続	市報、ホームページと広報媒体の特性を活かした情報発信を行う。
0702				保育課	充実	・市ホームページに認可保育所の欠員状況及び認可保育園、認可外保育施設についての情報を掲載した。また、一部書類のダウンロードを実施した。 ・今年より認証保育所の欠員状況を窓口に掲示した。 ・認可保育所案内、保育園のしおり、認可外保育室の案内の各冊子を作成した。また、子育て支援センターのPR誌を毎月発行した。 ・市ホームページに基幹型保育園の情報提供を掲載した。
0701				子育て支援課	実施	子育てハンドブックの発行
1999				関係各課		
0403	2	外国語による広報活動の充実  生活に関わる内容のパンフレットについて、市民・NPOの協力を得て、平易な日本語での記載や外国人登録者数の変化に応じた言語をカバーする等、継続的な推進を図る。	継続	文化振興課	実施	市報から必要な情報を抜粋し、平易な日本語及び英語・中国語・ハングルで毎月1回「くらしの情報」を発行した。 多言語版生活便利帳は隔年発行のため、今年度は発行しなかった。
0605	3	救急医療情報提供の充実  市報や市のホームページを通じて、救急医療情報の提供を充実する。	継続	健康課	継続	市報や市のホームページ、年1回全戸配布の西東京市健康事業ガイド、窓口で配布している西東京市医療マップに、休日の応急診療情報を掲載した。夜間については、24時間対応する東京都医療機関案内サービス(ひまわり)を同様に周知した。

子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

3 子育て家庭の支え合い

3 - 2 子育ての支え合い

3 - 2 - 2 子育て・子育てに関する支え合いの状況（4）情報

				22.4月組織改正	22年度	
所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	担当課	実績	具体的な取り組み内容
0704		<p>育児・子育て相談事業の充実(再掲)</p> <p>母子保健事業の育児相談の充実、とりわけ訪問相談の充実を図る。子ども総合支援センター、地域子育て支援センター、保育園、児童館など、多様な場所以で行われることになる子育て相談事業との役割分担と協働を推進する。各機関での相談が断片的な内容になることを防止するため、関係機関の連携を実施する。</p> <p>地域の子育て経験者(先輩パパ・ママ)による子育て相談の実施を検討するとともに、中高生やその保護者のための相談体制を充実する。</p> <p>新生児期からの訪問や健診事業などにおいて連絡を取ることができなかった家庭に対しては継続的な働きかけを実施する。</p> <p>3-2-2-(3)、(再掲)4-2-1</p>		子ども家庭支援センター	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てに関するあらゆる相談に応じ、関係機関と連携して、子育て家庭への支援に努めた。月～土まで相談を実施し、新規相談699件、活動延べ数8,959件。</li> <li>・ピッコロ広場、のどか広場で、常時相談を受け、必要時は専門機関と連携をしながら、保護者の相談に応じた。</li> <li>・子ども家庭支援センター事業を市広報に年2回掲載、小中学生向けリーフレット等を配布するとともに、子ども向け市ホームページに相談先としてのどかを掲載した。</li> </ul>
0605	4重-8		継続	健康課	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・育児相談事業(12回開催) 来所者 992人</li> <li>・こんにちは赤ちゃん訪問 延べ訪問件数 1,555件</li> <li>・新生児・産婦相談電話 延べ人数 467件</li> <li>・ファミリー学級にて先輩パパ、ママの育児の体験談を聞き、赤ちゃんのいる生活についてのイメージ化をはかった。</li> <li>1コース2日間 16回開催 延べ参加人数 1,217人</li> </ul>
0702				保育課	充実	<p>これまで4カ所であった地域子育て支援センターを1カ所増設し、平成23年5月より一般開放予定。育児・子育て相談や地域の子育て家庭の支援の拡充を図った。</p>
0703				児童青少年課	継続	<p>市内全児童館において子育て支援に係わる事業を定期的実施した。地域の子育て経験者(先輩パパママ)による子育て相談を実施した。また、児童館と基幹型保育園との連携事業も定期的実施し定着した。</p>
0701	5	<p>子育てハンドブックの充実、子育て施設・遊び場マップ等の検討</p> <p>西東京市子育てハンドブックを充実させる。また、子どもたちが遊べる施設や場所等の情報を掲載した「子育て施設・遊び場マップ」について検討する。</p>	新規	子育て支援課	実施	子育てハンドブックの発行